



毎月ついたり  
しがプラチャレンジの日

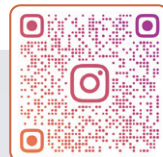
# プラチャレ通信

毎月1日は「しがプラチャレンジの日」

滋賀県では、毎月一日の「しがプラチャレンジの日」に合わせて、その月に県民のみならず実践していただきたいプラスチックごみ削減に向けたチャレンジ(プラチャレ)をこの通信でお知らせしています。今月のプラチャレの取組を、ぜひ実践してみましょう！

1月  
Vol.28  
2026年1月1日発行

湖神挑一くん Instagram



KOGAMI\_CHOICHI

1月の

## プラチャレテーマは 新年からエコ習慣スタート！ 冬の食卓からプラごみ削減

お正月や新年会など、人が集まる機会が多い1月。  
楽しい食卓の裏では、使い捨てプラスチックの「つい使ってしまう」も増えがちです。  
今年は、冬の食卓からできる小さな“プラチャレ”で、エコ習慣を始めてみませんか？

### POINT<1>

まずは“使い捨てを減らす”選択から！

#### ●家にある食器を活用しよう

新年の集まりで便利な使い捨てのプラ皿・プラコップ・プラカトラリー。でも、使った分だけごみが増えてしまいます。今年は、家にあるお皿やコップ、カトラリーを積極的に活用してみましょう。

#### ●どうしても必要な時は “プラスチック代替”を

紙皿

紙コップ

木製カトラリー



など、環境にやさしい素材に変えるだけで、プラスチックごみ削減につながります。

プロジェクト  
キャラクター

こがみ ちよういち  
湖神挑一



### POINT<2>

みんなで“楽しく”後片付け！

リユース食器を使うと、洗い物が大変…？

その負担、ひとりで抱え込む必要はありません！

●片付けは「食卓の延長」でワイワイとお子さんから祖父母まで、自然と手伝える雰囲気をつくるのもプラチャレ。役割を分担して、「みんなで片付ける習慣」を育てましょう。

例えば…

〈子ども〉食器を集める

〈大人〉洗う・拭く

〈祖父母〉仕上げ整頓や見守り役



など、参加しやすい形でOK！

みんなで片付ければ、時間も短く、達成感もアップ。

新年だからこそ、新しい習慣を使い捨てから、使い続けるへ。  
今年は家族みんなで  
プラスチックごみ削減、始めてみませんか？



日本で2022年4月1日に施行された、ワンウェイプラスチックの使用の合理化やプラスチックの分別収集を促進する法律は何でしょうか？

- ①容器包装リサイクル法 ②廃棄物の処理及び清掃に関する法律  
③プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律

〈正解〉③

プラスチックに係る  
資源循環の促進等に関する法律

ご意見・お問合わせ先

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課 [TEL] 077-528-3477 [FAX] 077-528-4845

